

U.S. Indicators

発表日:2021年4月16日(金)

米国 3月小売は制限緩和、給付金等で大幅上振れ

～雇用環境の改善、所得の増加、人の移動の活発化、大寒波の反動が押し上げ～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:03-5221-5001)

21年3月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+9.8%（2月同▲2.7%）と増加に転じ、市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の前月比+5.8%を大幅に上回ったうえ、1、2月合計で0.4%上方修正された。また、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+8.4%（2月同▲2.5%）と急増し、市場予想中央値の前月比+5.0%を大幅に上回った（1、2月合計で0.3%上方修正）。さらに、小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比+7.8%（2月同▲3.1%）と増加に転じたうえ、1、2月合計で0.2%上方修正された。3月のコア小売売上高は、3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で+8.7%（2月+1.9%）とプラス幅を拡大、1-3月期では前期比年率+28.7%と10-12月期の前期比年率▲3.3%から大幅なプラスに転じており、21年1-3月期の個人消費が急激に勢いを増したことを示している。

3月の小売売上高は、現金給付、2月の大寒波による落ち込みの反動、行動制限の緩和、雇用・所得環境の改善によって、大きく押し上げられた。3月11月に1人当たり1400ドルの給付金、失業保険給付の上乗せ・対象拡大の期間延長など家計所得支援を含む1.9兆ドル規模の経済支援が成立したほか、3月に新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースがピークと比較して大幅に鈍化したこと、ワクチン接種が増加したこと等を背景に多くの州・郡などで規制緩和が進んだ。

3月小売売上高（主要13業態）は、前月比で全13業態（2月1業態）が拡大した。食品・飲料、その他小売、家具、家電、建設資材店、自動車・同部品、薬局、衣料品、スポーツ用品・本・趣味用品、百貨店など一般小売、無店舗小売、飲食店が増加に転じたほか、ガソリンスタンドが加速した。

3月小売売上高（前月比+9.82%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し上げ寄与の大きい順に、自動車・同部品（+3.27%、2月▲0.72%）、飲食店（+1.34%、同▲0.18%）、百貨店を含む一般小売（+0.99%、同▲0.61%）、無店舗小売（+0.90%、同▲0.68%）、建設資材（+0.86%、同▲0.19%）、ガソリンスタンド（+0.82%、同+0.28%）、衣料品（+0.67%、同▲0.19%）、スポーツ用品・本・趣味用品（+0.36%、同▲0.09%）、薬局（+0.31%、同▲0.06%）、その他小売り（+0.20%、同▲0.06%）、家電（+0.14%、同▲0.03%）、家具（+0.11%、同▲0.09%）、食品・飲料（+0.08%、同▲0.04%）と続いた。

今後に関して、経済支援策の効果、行動制限の緩和、ワクチン接種の増加による人の移動の活発化のほか、これらによる雇用・所得環境の改善ペース加速等を背景に、小売売上高は7-9月期にかけて好調さを維持すると予想される。



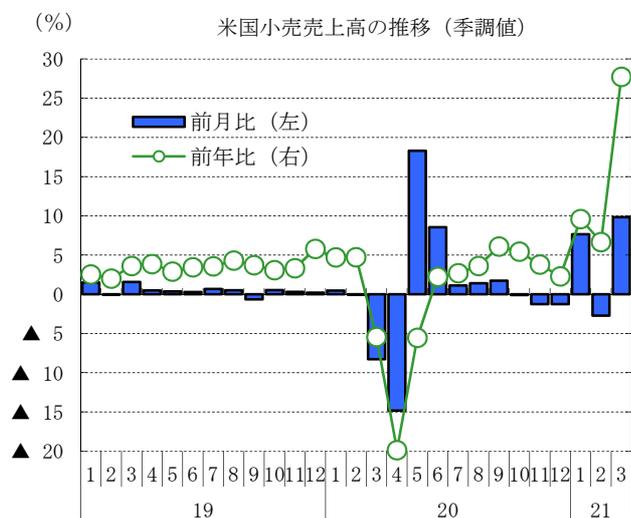
小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

			耐久財関連 (*1)					非耐久財関連 (*2)		
		除く車	自動車	家具	家電	衣料品	ガソリン			
20/03	▲8.3	(▲5.4)	▲3.9	▲19.6	▲25.9	▲21.7	▲17.5	+2.2	▲48.7	▲16.5
20/04	▲14.8	(▲19.9)	▲15.3	▲14.0	▲12.7	▲49.1	▲43.2	▲12.3	▲73.5	▲24.3
20/05	+18.3	(▲5.6)	+12.3	+37.9	+48.3	+77.1	+24.6	+9.0	+180.1	+12.0
20/06	+8.6	(+2.2)	+8.4	+9.4	+9.0	+39.0	+38.5	+5.6	+99.7	+15.0
20/07	+1.1	(+2.7)	+1.6	+0.1	▲0.6	+2.1	+19.4	+1.2	+2.7	+4.5
20/08	+1.4	(+3.6)	+1.5	+1.4	+1.1	+2.4	+0.1	+0.9	+2.8	+0.8
20/09	+1.7	(+6.1)	+1.4	+2.1	+3.1	+0.1	▲2.0	+1.4	+15.4	+1.8
20/10	▲0.1	(+5.4)	▲0.2	+0.1	+0.1	▲0.2	+1.6	▲0.2	▲3.6	+0.0
20/11	▲1.3	(+3.8)	▲1.2	▲1.1	▲1.6	▲1.7	▲5.7	▲0.9	▲6.1	▲1.7
20/12	▲1.3	(+2.3)	▲2.1	+0.8	+1.8	▲0.7	▲6.8	▲1.7	+2.5	+7.5
21/01	+7.7	(+9.6)	+8.4	+6.1	+5.0	+13.7	+15.7	+8.2	+7.4	+5.9
21/02	▲2.7	(+6.7)	▲2.5	▲3.3	▲3.5	▲4.7	▲1.9	▲2.5	▲5.5	+3.8
21/03	+9.8	(+27.7)	+8.4	+13.6	+15.1	+5.9	+10.5	+7.2	+18.3	+10.9

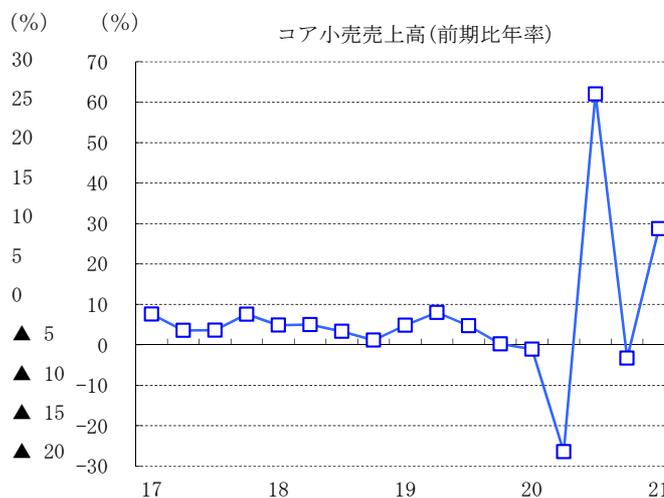
(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(未季調)。

*1:耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上の合計。

*2:非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。

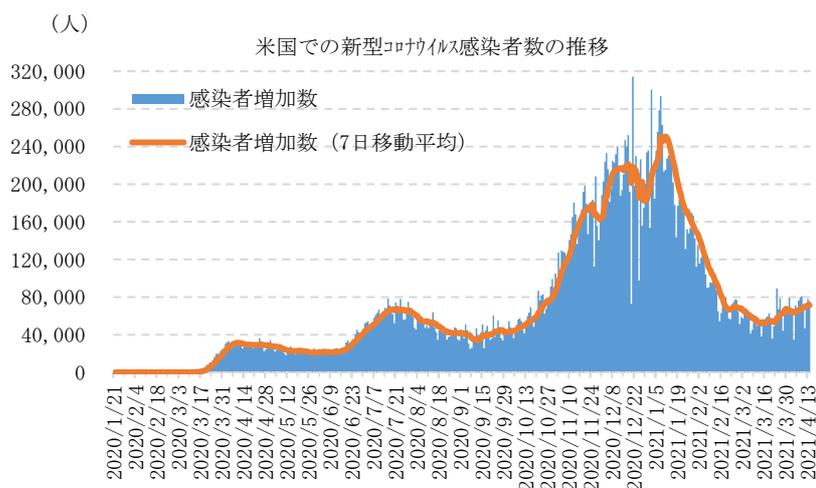


(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・ガソリン・自動車を除いた小(四半期)売上高



(出所) CDC等

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

